# 宮崎ワシントニアパーム維持管理検討会 【参考資料】

平成28年10月31日

国土交通省 宮崎河川国道事務所

## 【参考資料①】第3回検討会 議事要旨

### 第3回宮崎ワシントニアパーム維持管理検討会 議事要旨 平成28年4月26日(火)15:00~17:00

### 1. 更新(植え替え)計画の基本的考え方について

・更新の必要性、検討会の目的について事務局案で了承する。

### 2. 樹種に関する検討について

・樹種については、ワシントニアパームを基本とする事務局案で了承する。

### 3. 更新(植え替え)の順序について

・現計画の更新ペース(安全管理面の限界32mを基準とした14本/年)を基本とする事務局案で了承する。

#### 4. 更新(植え替え)パターンについて

#### 〇リーフレットに係わる意見

- ・H24年度リーフレット掲載の郊外部のCGは、A案(端から更新)、B案(1本置き更新)の違いが分かりやすい。今回のリーフレットに掲載すると良い。
- ・更新の必要性、更新計画の策定目的、アンケートによる意見募集と一連の構成を、 分かり易さに留意して見直す。

#### Oアンケート用紙に係わる意見

- ・質問とCGが対比して確認できる構成として、表面はA案、裏面はB案等に、見直した方が良い。
- ・A案とB案の違いが分かるように、NHKカメラ視点(バードビュー)のCGを追加。
- ・A案の注釈に、CGの補足説明として「植え替え後の十数年間は、低い状態が続きます」を追加。
- ・A案の植え替え直後にCGは、段差が明確に変わるよう修正すること。
- ・更新本数について、年間14本程度を追加。
- ・「植替え」を「植え替え」に統一する。
- ·募集期間を追加。
- ・観光客の来訪が見込める「宮交ボタニックガーデン青島」でもアンケートの実施を検討されたい。

### 5. 苗木の調達方法について

- ・種子は、宮崎のワシントニアパームの歴史を継承する意味からも、県の協力を得て、 元祖である南宮崎駅~中村交差点の植栽木から採取することが望ましい。
- ・パーム並木の健全な育成を考えると、健全な親木から種子を採取することが望ましい。

#### 6. 既存木の活用について(経過報告)

・宮崎県下にはまだまだ修景が必要な場所があるはずであり、今後も有効な活用方 法を模索されたい。

#### 7. 今後のスケジュール

・今後のスケジュールについて事務局案で了承する。

以上

## 【参考資料②】アンケート用紙

ワシントニアパームに関するアンケート調査 (アンケート対象区間: -の鳥居~デバート前)

#### 【 募集期間: 平成28年6月10日(金)まで 】

ワシントニアパームの景観的特徴として「高さ」と「姿」があり、現在の並木の「ある程度の高さ」「群としてのまとまり」が宮崎の道路景観を印象的にしています。しかし、維持管理の限界、倒木リスク等の理由により計画的な植え替えをする時期にきており、端から更新(A 案)、1 本置き更新(B 案)のどちらかの方法で植え替えを進めていく予定です。

そこで、右のワシントニアパームの予想フォトモンタージュを見ていただき、一の鳥居〜デパート前区間に 関する以下の各間について、あなたのお考えをお聞かせください。なお、施工性、経済性、維持管理について 両案の違いはありません。

#### A案:端から更新案

・端から連続して、年間14本程度、新しい木に植え替える方法です。

#### ■景観面の特徴

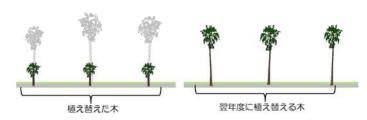
<植え替え直後の景観>

木の高さは揃いますが、一斉に低くなります(現況の最高樹高 17m(平均 14m)⇒植え替え後の樹高 4m)。また、「植え替えた木」と「翌年度に植え替える木」の境目では高さに段差が生じます。

<将来の景観>

同時期に植え替えた木は、同じように高くなっていきます。

ただし、植え替え後の十数年間は、低い状態が続きます。



質問①: 植え替え直後の予想フォトモンタージュ(写真2)をみて、選択肢から一つを選んでください。

植え替え直後に高さが一斉に低くなった状態についてどう感じますか?

(ア)全く気にならない (イ)あまり気にならない (ウ)少し違和感がある (エ)とても違和感がある

質問②: 予想フォトモンタージュ(写真2~写真4)を見て、選択肢から一つを選んでください。 同時期に植え替えした木は同じように高くなっていきますが、十数年間は低い状態が続きます。このような景観面の特徴を考慮した場合、A 案についてどう感じますか?

(ア)全く気にならない (イ)あまり気にならない (ウ)少し違和感がある (エ)とても違和感がある

質問③:A案に関するあなたのご意見をご自由にお書きください。

回答用紙 ※ワシントニアパームのある風景(リーフレット)をお読みになってからお答えください。

#### A案:端から更新案 (予想フォトモンタージュ)

【ドライバービュー】



【バードビュー】



植え替え直後(写真2) :植え替えた木の高さ約4m、残った木の高さ約14m





15年後 (写真3) : 植え替えた木の高さ約8m





30年後 (写真4) : 植え替えた木の高さ約11m





## 【参考資料②】アンケート用紙

※表面から続く

#### B案:1本置き更新案

- ・1 本置きに、年間 14 本程度、新しい木に植え替える方法です。
- ・1巡目の植え替えで1本置きに新しい木に植え替えた後、2巡目(30年後)で残りの木を植え替えます。

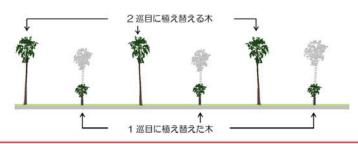
#### ■景観面の特徴

<植え替え直後の景観>

高い木が1本置きに残るため、並木の高さは維持されますが、<u>「植え替えた木」と「残った木」の高さの</u>違いが生じます。

<将来の景観>

1本置きの植え替えのため、高さが常に維持されます。ただし、将来にわたって高さの違いは残ります。



質問④:植え替え直後の予想フォトモンタージュ(写真5)をみて、選択肢から一つを選んでください。

「植え替えた木」と「残った木」の高さの違いが生じた状態についてどう感じますか?

(ア)全く気にならない (イ)あまり気にならない (ウ)少し違和感がある (エ)とても違和感がある

質問⑤: 予想フォトモンタージュ(写真5~写真7)を見て、選択肢から一つを選んでください。 並木の高さは常に高く維持されますが、将来にわたって高さの違いは残ります。このような景観面の特徴を考慮した場合、B 案についてどう感じますか?

(ア)全く気にならない (イ)あまり気にならない (ウ)少し違和感がある (エ)とても違和感がある

質問⑥:B案に関するあなたのご意見をご自由にお書きください。

#### 質問:あなた自身についてお聞かせください。

9.1 性別 ①甲

問2. 年齡 119歳以下 220歳代 330~40歳代 450~60歳代 570歳以上

問3. 居住地 ①宮崎市内 ②宮崎市以外の宮崎県内 ③県外(都道府県名:

問4. 宮崎にはどのような目的で来られましたか? ①観光 ②観光以外

問5. 国道 10号・220号のワシントニアパームはよく見かけますか?

①よく見かける ②あまり見かけない

#### B案:1本置き更新案 (予想フォトモンタージュ)

【ドライバービュー】

【バードビュー】

現況 (写真1) : 最高樹高 17m (平均 14m)





植え替え直後(写真5) : 1 巡目に植え替えた木の高さ約 4m、残った木の高さ約 14m





15年後 (写真6) : 1 巡目に植え替えた木の高さ約8m、残った木の高さ約18m





30年後(写真7) : 1 巡目に植え替えた木の高さ約 11m、2 巡目に植え替えた木の高さ約 4m

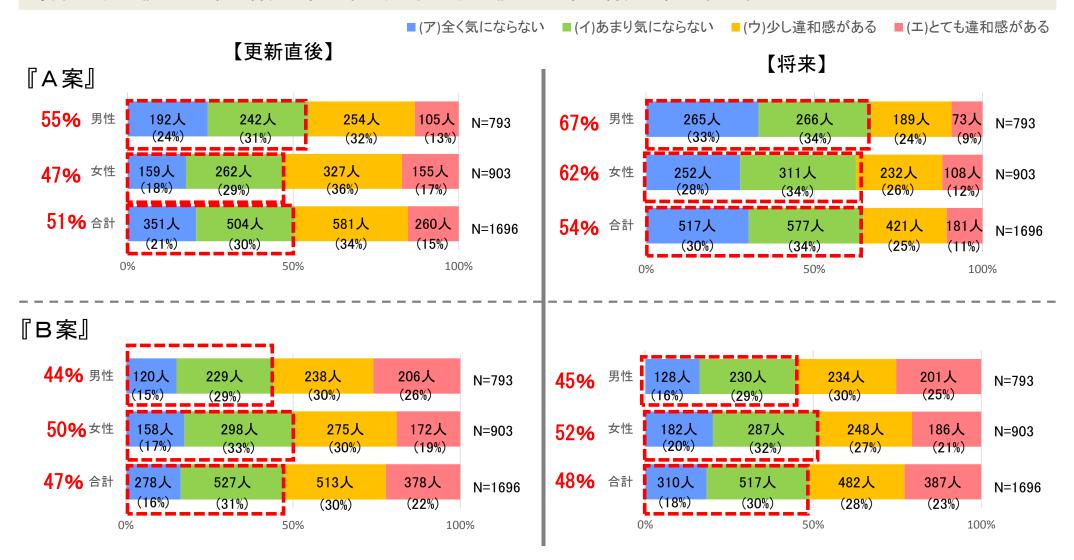




## ○属性別アンケート集計結果

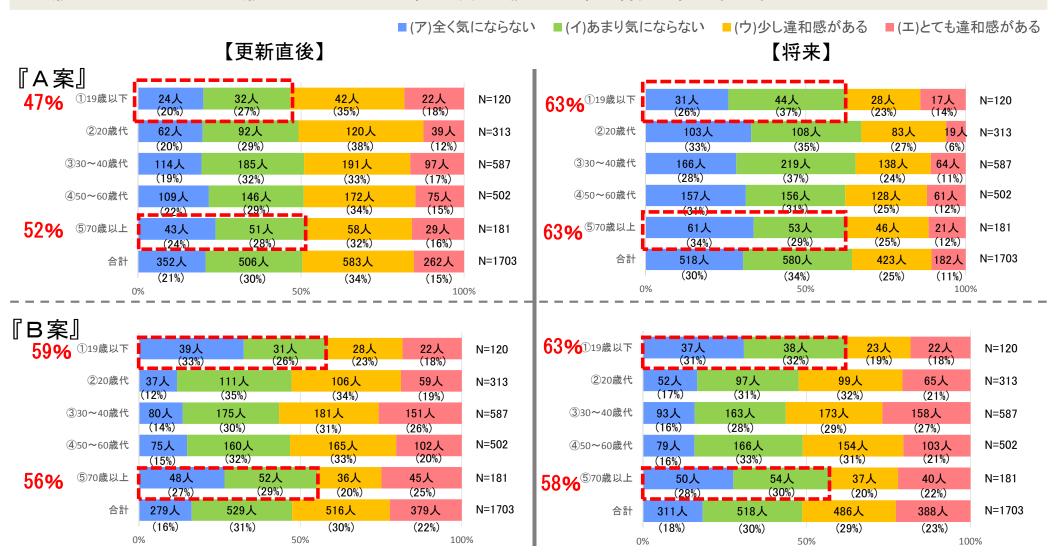
### (1)性別

- 性別による大きな傾向の違いは見られない。
- ・男性は合計値よりA案の肯定意見が多く、女性は合計値よりB案の肯定意見が多い。



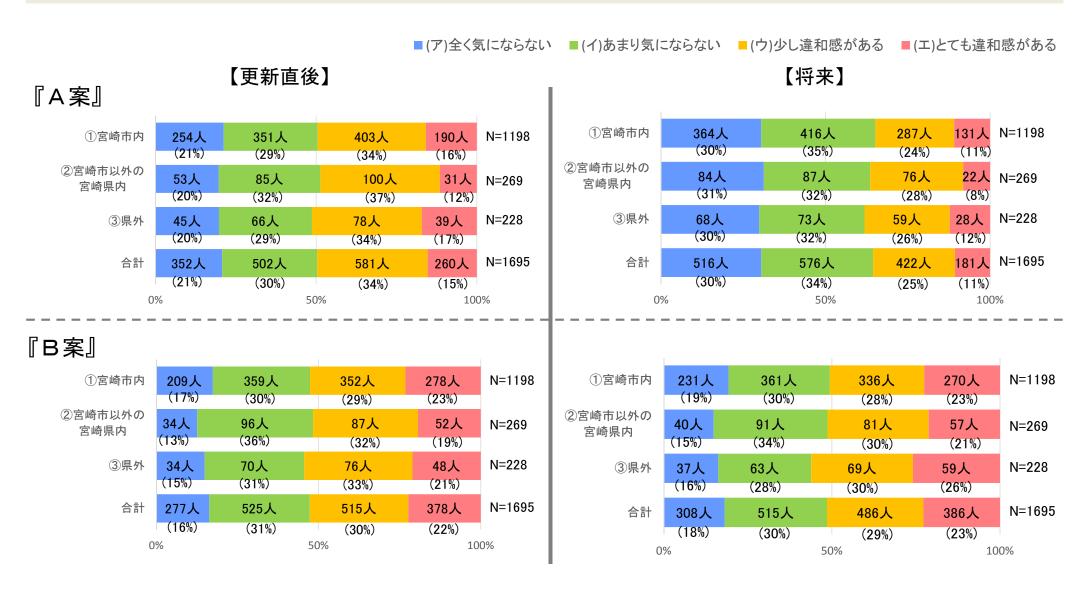
### (2)年齡別

- 年齢層における大きな傾向の違いは見られない。
- ・19歳以下(120人)及び70歳以上(181人)の意見は、合計値よりB案の肯定意見が多い。



### (3)居住地別

居住地における傾向の差は、ほとんど見られない。



## ○箇所別の集計結果

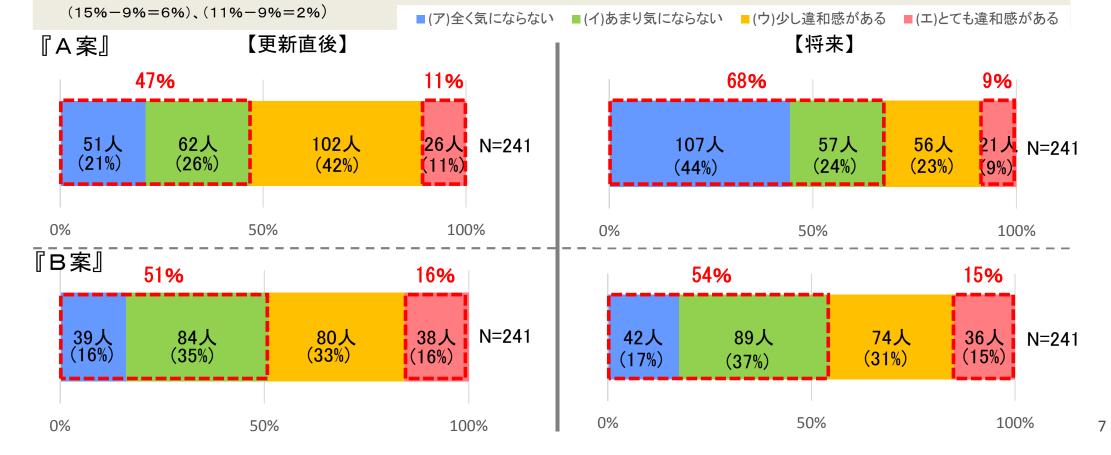
### (1)宮崎空港【聞き取り調査】

### 【更新直後の印象】

- •肯定意見(全く気にならない、あまり気にならない)は、B案(一本置き更新)がA案(端から更新)より、4%(10人)多い。 (51%-47%=4%)
- ・強い否定意見(とても違和感がある)は、A案がB案より、5%(4人)少ない。

### 【将来の印象 】

- ・肯定意見は、A案がB案より14%(33人)多く、A案は更新直後より21%増加している。 (59%-49%=14%)、(68%-47%=21%)
- ・強い否定意見は、A案がB案より6%(15人)少なく、A案は更新直後より2%減少している。



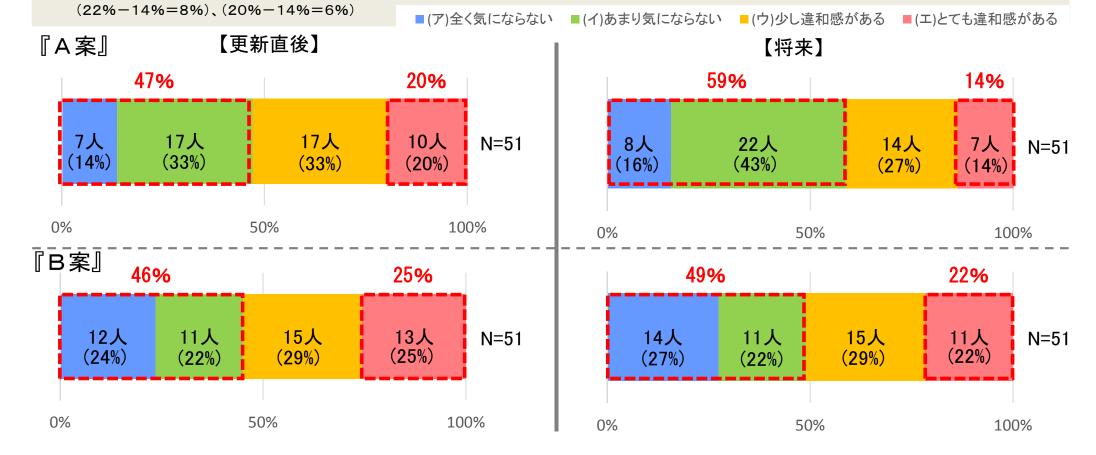
## (2)ボタニックガーデン【置き式調査】

### 【更新直後の印象】

- ・肯定意見(全く気にならない、あまり気にならない)は、A案(端から更新)がB案(一本置き更新)より、1%(1人)多い。(24%-23%=1%)
- ・強い否定意見は、A案がB案より、5%(3人)少ない

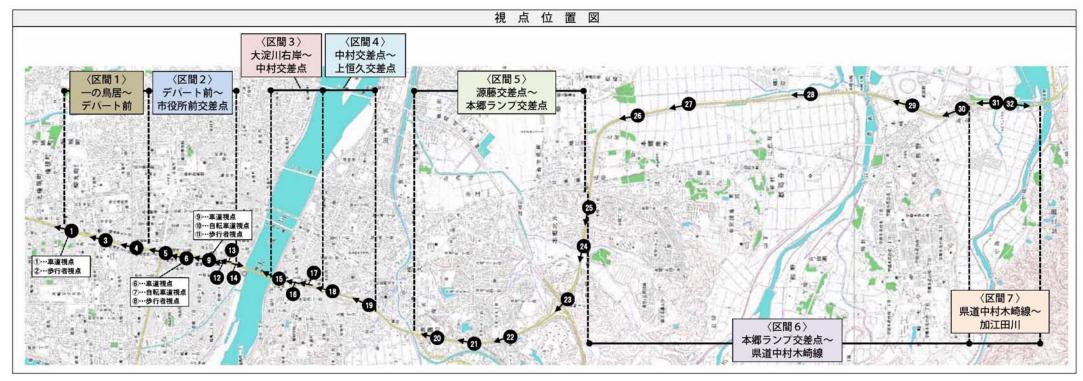
### 【将来の印象】

- ・肯定意見は、A案がB案より10%(25人)多く、A案は更新直後より12%増加している。
  - (30%-25%=10%), (59%-47%=12%)
- ・強い否定意見は、A案がB案より8%(15人)少なく、A案は更新直後より6%減少している。





### (2)区間毎の代表写真







### 〈区間3〉 大淀川右岸~ 中村交差点

- ・植栽間隔は狭い。
- ・パームより高い建物が連担。
- ・歩車境に植栽なし。





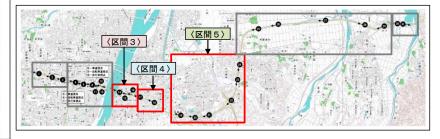


### 〈区間4〉 中村交差点~ 上恒久交差点

- ・植栽間隔は標準。
- ・パームより高い建物が存在。
- ・歩車境に一部高木植栽。







〈区間5〉 源藤交差点~ 本郷ランプ交差点

- ・丘陵地
- ・植栽間隔は標準。
- ・パームより低い建物が広がる。
- ・歩車境に高木植栽。







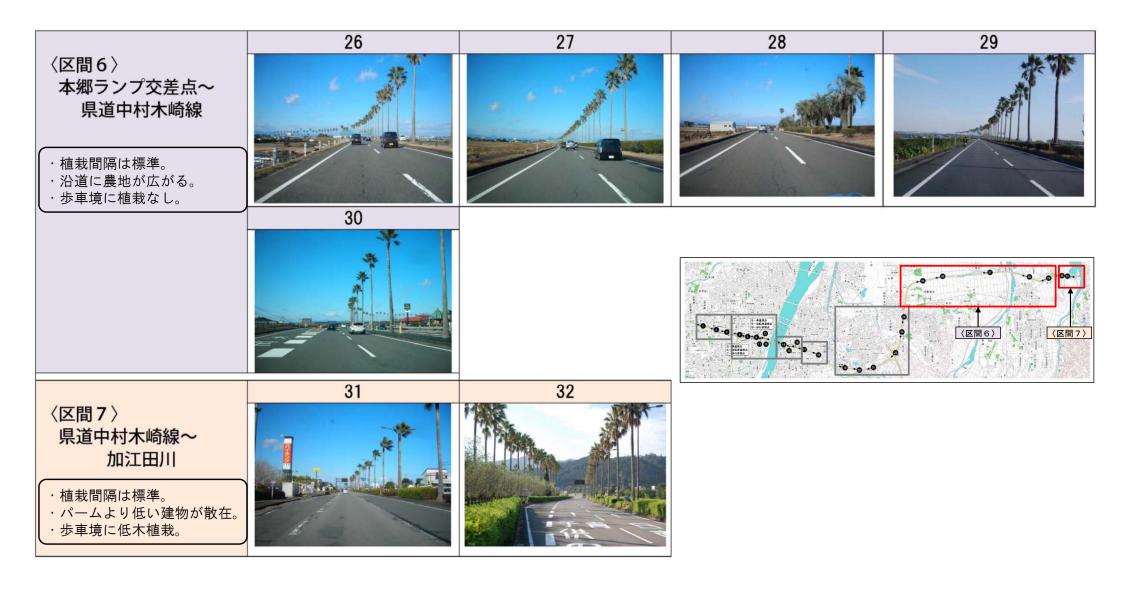


22









# 【参考資料⑤】他県のワシントニアパーム植栽間隔

## ●大分県別府市

## 〇別府市(国道10号沿線)

•植栽間隔:7m

•道路幅:29m(歩道含む)







# 【参考資料⑤】他県のワシントニアパーム植栽間隔

●鹿児島県鹿児島市

〇鹿児島市(鴨池公園横の市道沿線)

•植栽間隔:10m

•道路幅:26~27m(歩道含む)





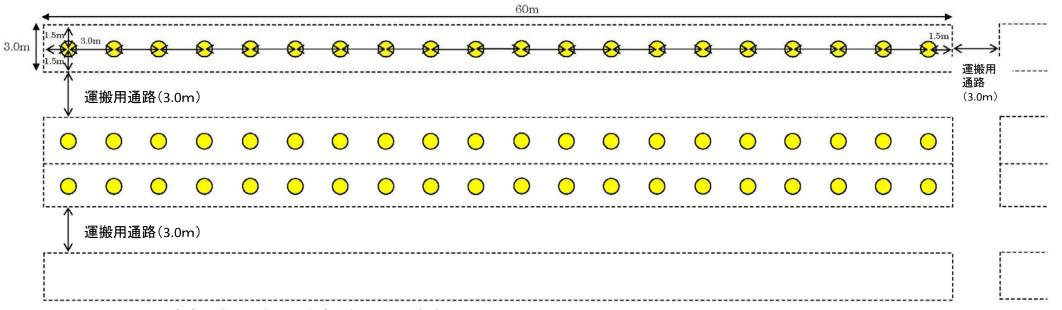


## 【参考資料⑥】圃場整備の計画

## (1) 圃場整備の基本方針

- ◎更新数量(14本/年)に枯死してしまうことを考慮した数:20本/年を圃場で育成する。
- ◎樹高4mに達する育苗期間は15年。このうち12年が圃場育成。 継続して圃場より苗木を調達できるように、20本/年×12年=240本を育成する。
- ◎育成スペースは掘り取りに必要な植栽間隔3mを確保し列植を基本とする。
- ◎運搬用通路(幅3m)を確保する。

### 【育成スペースのイメージ】



樹木の葉や幹の活用事例(一覧)

•ワシントニアパームの活用方法の参考として、他事例における利用実績を整理した。

利用方法	実現性	利用実績	事例
チップに粉砕して堆肥化し、土 壌改良材として利用する。	○ ※試験を実施	[国土交通省をはじめ、河川・ダム・道路・公園等の管理者が実施] ・剪定時や草刈り時に発生する樹木の枝葉や枯草をシュレッダーにて粉砕し、土壌改良材を製造、希望者に配布している。	事例—1
マルチング材として利用する。	○ ※試験を実施	[国土交通省をはじめ、河川・ダム・道路・公園等の管理者が実施]・河川流木や道路維持管理の際に発生する伐採木をチップ化し、管理用道路の舗装材や法面の被覆材等に利用している。	事例—2
短丸太に切断し、希望者に配 布。希望者公募の際は、利用 方法を紹介。		[国土交通省をはじめ、河川・ダム・道路・公園等の管理者が実施] ・工事や維持管理の際に発生する木材を1m程度までに 切断したものを希望者に配布している。	事例—3

樹木の葉や幹の活用事例 ~堆肥化の事例~

地域と協働した刈草堆肥化 (事例-1)

国土交通省三重河川国道事務所では、伊勢市にある「伊勢リサイクルプラザ」と協働し、「刈草堆肥化」の取り組みを実施。



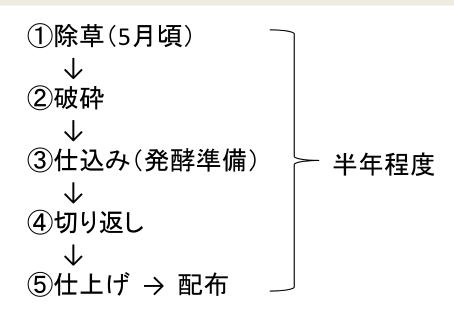
【刈堆肥化:EMぼかしづくり状況】

出典:三重河川国道 事務所HP

### 堆肥化し無償配布

(事例-1)

国土交通省荒川上流河川事務所では、堤防の刈草の堆肥化を行い、無償配布を実施。





【完成した堆肥】

出典:荒川上流河川 事務所HP

樹木の葉や幹の活用事例 ~チップ化し再利用した事例~

### 公園管理への活用

(事例-2)

公園の管理作業で発生する伐採木を粉砕してチップ化し、公園内にマルチングを実施。



【伐採した木材】



【粉砕してチップ化したもの】



▲木材を再利用したマルチング材の例



【マルチングとして活用】 出典:佐賀県立佐賀城公園HP

### 樹木の葉や幹の活用事例 ~丸太の活用事例~

### 伐採木の無償提供

(事例-3)

国土交通省山形河川国道事務所では、河道内で伐採した樹木の無償提供を実施。

- <提供時の案内(抜粋)> 伐採木について
- 〇提供する伐採木は、運搬を考慮して1m程度に短く切断したもの。
- 〇提供する伐採木の種類は、ヤナギ、ニセアカシア など河川敷に繁茂している樹種。
- 〇調理用加熱用薪、きのこ原木、ほだ木として利用 可能。
- 〇伐採木お持ち帰りの際の積込み、運搬は各自で
- 〇お一人軽トラック2台分まで



【長井市金井神地内の仮置き状況】

出典:東北地方 整備局HP

## 庭づくりへの活用

(事例-3)

佐賀県立佐賀城公園の管理作業で発生する丸太について、廃材再利用の試験的取組 として、庭造りに活用。



【試験的な庭造りの様子】

出典:佐賀県立佐賀城公園HP